

## 令和6年度 東北大学大学院生化学合同講義予定

毎週水曜日、午前9時～12時（農学研究科大講義室(青葉山コモンズ2階)もしくはオンデマンド配信)

			講義形式(プルダウン選択)		
1	4月17日配信	生体分子の電極反応とその応用	珠玖 仁	(工学研究科)	オンライン(オンデマンド)
2	4月24日配信	遺伝子重複によるゲノム進化	牧野能士	(生命科学研究科)	オンライン(オンデマンド)
3	5月8日配信	細胞運動、細胞骨格を制御するシグナル伝達	大橋一正	(生命科学研究科)	オンライン(オンデマンド)
4	5月15日	生体内化学反応と機構解析	南後 恵理子	(多元物質科学研究所)	対面講義(録画配信あり)
5	5月22日	免疫制御の分子機構	石井直人	(医学系研究科)	対面講義(録画配信あり)
6	5月29日配信	微量元素から考える恒常性と疾患	斎藤芳郎	(薬学研究科)	オンライン(オンデマンド)
7	6月5日	酸素環境の変化に対する細胞応答	鈴木教郎	(医学系研究科)	対面講義(録画配信あり)
8	6月12日配信	鉄代謝の転写制御とその病態への関与	五十嵐和彦	(医学系研究科)	オンライン(オンデマンド)
9	6月19日配信	バイオイメージングと分子プローブ	水上 進	(多元物質科学研究所)	オンライン(オンデマンド)
10	6月26日配信	環境耐性に関わる膜輸送体	魚住信之	(工学研究科)	オンライン(オンデマンド)
11	7月3日配信	ニッチによる造血制御	田久保圭誉	(医学系研究科)	オンライン(オンデマンド)
12	7月10日配信	ゲノムの多型・変異がヒトの形質や疾患に与える影響	城田松之	(医学系研究科)	オンライン(オンデマンド)
13	7月17日配信	生殖細胞と多能性幹細胞の性質を支える分子基盤	松居靖久	(加齢医学研究所)	オンライン(オンデマンド)
14	7月24日配信	適切なストレス応答を可能とするシグナル伝達の仕組み	松沢 厚	(薬学研究科)	オンライン(オンデマンド)
	7月31日	予備日			
[夏休み]					
15	10月2日	環境に適応した植物のかたちづくり	経塚淳子	(生命科学研究科)	対面講義(録画配信あり)
16	10月9日	蛋白質の折り畳み問題の基礎と生物学的意義	高橋 聡	(多元物質科学研究所)	対面講義(録画配信あり)
17	10月16日	ベノミクス：動物毒の多様な構造と機能・進化および医薬・農薬への応用	小川智久	(農学研究科)	対面講義(録画配信あり)
18	10月23日配信	立体構造から理解する蛋白質の分子機構	田中良和	(生命科学研究科)	オンライン(オンデマンド)
19	10月30日配信	口腔生態系の生化学：齶蝕と歯周病	高橋信博	(歯学研究科)	オンライン(オンデマンド)
20	11月6日	食シグナルによる細胞機能制御	白川 仁	(農学研究科)	対面講義(録画配信あり)
21	11月13日配信	正確な染色体分配のしくみ	田中耕三	(加齢医学研究所)	オンライン(オンデマンド)
22	11月20日配信	自然免疫応答を制御する細胞内物流・オルガネラ	田口友彦	(生命科学研究科)	オンライン(オンデマンド)
23	11月27日配信	粘膜組織に備わる免疫機構による感染症制御	野地智法	(農学研究科)	オンライン(オンデマンド)
24	12月4日配信	有機ナノ薬剤によるドラッグデリバリーの新戦略	笠井 均	(工学研究科)	オンライン(オンデマンド)
	12月11日	予備日			

この講義は、東北大学大学院、理、薬、工、農、生命科学研究科博士課程前期2年の課程及び 医学系、歯学研究科博士課程の学生を対象として計画されたものです。これらの講義の聴講は下記単位を取得する参考とされます。

研究科	科目名	単位数
理学研究科（化学専攻）	先端理化学特論IIIA - E	5
	生体機能化学特論 IA, IIA, IVA	3
医学系研究科	分子医科学またはNM特論	各2
歯学研究科	歯学特論	3
薬学研究科	応用生化学特論 I	3
	応用生化学特論 II	3
工学研究科	応用生化学	4
農学研究科	生化学合同講義	6
生命科学研究科	先端生化学特論 I ~ II	各2

上記以外の研究科に属する学生で関連科目として単位取得を希望する者は、上記のいずれかの研究科の教務係に申し出ること。

●講義は毎週水曜日、午前9時より正午までです。講義室は農学研究科大講義室（青葉山commons 2階）です。

●本講義についての連絡先： 医学系研究科： 五十嵐和彦      歯学研究科： 高橋信博  
薬学研究科： 松沢厚      工学研究科： 梅津光央  
農学研究科： 原田昌彦      生命科学研究科： 田中良和  
理学研究科： 大橋一正

●レポート提出上の注意：

・レポートは所属研究科で定められた手順に従って提出して下さい。

・講義によっては、講義担当教員に直接レポートを提出するよう指示されることがあります。その場合には、受講学生は必ず、「講義担当教員の指示により講義担当教員に直接提出した」旨を、所属研究科の世話人に報告して下さい。